

JavaScript 入門講座

JavaScript 第 3 回 / 全 6 回

おさらい（LAMP環境）

フロントエンドとバックエンド

- 今までやってきた JavaScript は主にフロントエンド（ブラウザ上）で動かすための環境です。
- 今まで書いてきた HTML や JavaScript はローカルに保存されてました。
- これらをインターネット上に公開するためには、サーバーが必要です。
- サーバー上の HTML や JavaScript をユーザーのブラウザへ配信するための環境をバックエンドと呼びます。

フロントエンドで出来ること

- クライアント（ブラウザ側）の見た目の変更
- ブラウザへ入力した内容のサーバーへの送信

フロントエンドで出来ないこと

- 他の訪問者の情報や入力内容の閲覧、編集
- サーバー上の情報（データベースなど）を書き換えること

おさらい (HTML)

```
<html>
<head>
</head>
<body>
  <h1>Hello World</h1>
</body>
</html>
```

JavaScript から HTML の書き換え（準備）

- HTML の書き換えたいタグに id="hello" を書き込みます。

```
<html>
<head>
</head>
<body>
  <h1 id="hello">Hello World</h1>
</body>
<script type="text/javascript" src="sample0301.js"></script>
</html>
```

JavaScript から HTML の書き換え

以下の JavaScript により、 "Hello World" の文字が "Good Morning" に書き換わります。

```
const element = document.getElementById('hello');  
element.innerText = "Good Morning";
```

練習

1. `setTimeout` 関数を利用して、 5秒後に文字が書き換わるようにしてみましょう。
2. 余力があれば、 5秒ごとに "Hello World" と "Good Morning" の表示が入れ替わるようにしてみましょう。

2 のヒント： `setInterval` を使ってみましょう。

HTML の挿入

以下のようにすると、HTML タグも差し込むことができます。

```
const element = document.getElementById('hello');  
element.innerHTML = '<FONT COLOR="red">Good Morning</FONT>';
```